

代表質問通告内容

(令和8年定例会3月会議)

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
代1	しん (飛島 宣親)	<p>1. 町政執行方針について</p> <p>(1) 町長は、町政執行方針の結びとして『町の未来を切り拓くのは「人」であり、「地域の力」である』と述べています。 「人」や「地域の力」を引き出すためには、町民が主体としてまちづくりに関わる「シビックプライド」が欠かせないと考えますが見解を伺います。</p> <p>(2) 生活環境分野について</p> <p>① 地域公共交通計画に基づく「新たな移動手段の検証」の具体的な進め方や課題の把握状況、国が示す「輸送資源の総動員」に対する具現化の考えを伺います。</p> <p>② 近年の津波、大雨などの災害に対する避難や備えなどの対応強化の具体策、自主防災組織など共助の推進に対する考えを伺います。</p> <p>③ ごみの不法投棄やポイ捨てが目に見える状況であり、特に子供たちが作成した啓発看板の周辺でも発生している現状に対する認識を伺います。</p> <p>④ 町民の安全を守るための生活道路網の整備について、現状の認識と今後の進め方を伺います。</p> <p>(3) 経済産業分野について</p> <p>① 北海道大学を中心とした産官学が連携し、白老町の実態を踏まえた新たな産業振興が展開されているが、評価と今後のまちづくりに活用する考えを伺います。</p> <p>② 関係人口拡大のためには、移住定住の相談体制の充実に加え、ふるさと納税や旅先納税、企業版ふるさと納税などの既存事業の拡充が必要と考えますが、具体的な事業展開の考えを伺います。</p> <p>③ 地域活性化には民族共生象徴空間ウポポイとの連携が欠かせないと考えますが、町としての来場者の増加策や町内観光施設との連携推進の考えを伺います。</p> <p>④ 移住定住について、移住してきた若年層の自然や食に対する高い満足度と、長く住み続ける住民の生活基盤に対する不満という意識のギャップをどう捉えているか伺います。</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
代1	しん (飛島 宣親)	<p>(4) 地域自治分野について 町内会活動のソフトハード両面からの支援の在り方と具体策について伺います。</p> <p>答弁を求める者 町長</p>

通告 番号	質問者	件名と質問の要旨
代1	しん (飛島 宣親)	<p>2. 教育行政執行方針について</p> <p>(1) 学校教育について</p> <p>① いじめの認知件数や不登校の児童生徒の近年の推移、課題認識と対策について伺います。</p> <p>② しらおい未来学など、ふるさと教育の一層の充実が求められると考えますが、成果と今後の方針を伺います。</p> <p>③ 学校の統廃合への対応や配慮の重点とその具体化への考えを伺います。</p> <p>(2) 社会教育について</p> <p>① スポーツ都市宣言 50 周年を盛り上げるFC東京の夏季キャンプ等の誘致とその価値、まちづくりへの効果をどのように捉えているか伺います。</p> <p>② 町民の運動習慣の定着や、スポーツツーリズム推進に対する認識を伺います。</p> <p>答弁を求める者 教育長</p>